

牧之原市教育委員会 会議録

令和4年12月23日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎会議室に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第21号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第22号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第23号 第3回牧之原市就学支援委員会について
- 議案第21号 牧之原市生涯学習推進事業費委託費交付要綱の一部を改正する要綱について

出席委員

1番	橋本 勝	事務局	教育文化部長	内山卓也
2番	吉住幸子		学校教育課長	杉田雅良
3番	寺井ゆみ		社会教育課長	永野智芳
4番	池ヶ谷裕太		スポーツ推進課長	大石昌秀
5番	渡辺彩子		学校再編推進室長	水野敬子
			教育総務課長	佐々木悟
			教育総務課主幹	植田容子

開会時刻 午前9時30分 牧之原市役所相良庁舎会議室

教育長挨拶

早いもので、今年も残すところあとわずかとなった。市内の小中学校は、明日から冬休みに入る。今月は新型コロナウイルスに加えてインフルエンザウイルスも流行しはじめたことから、学校では感染防止対策等大変だったと聞いている。年末年始は何かと慌ただしい時期ではあるが、子どもたちには、健康で安全な生活を送り、家族の一員としての役割を果たすことで、有意義な冬休みとなることを期待したい。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と寺井委員を指名

教育長報告

令和4年11月25日から12月22日までの主な行事について報告

議事の概要・議決事項

報告第 21 号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

(事務局より説明)

2 件の申請について、質疑・応答後承認された。

寺井委員 田沼マラソンは、いつも 10 キロの部やファミリーの部がありましたが、規模を縮小して開催するのですか。

スポーツ推進課長 縮小して開催するようになります。10 キロは田んぼの一本道を走っていくのですが、コロナ禍でもあるので、まずは縮小して開催をしていく方向です。

報告第 22 号 令和 4 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(事務局より説明)

2 世帯 3 名から申請があり、質疑・応答後承認された。

個人情報に関わる案件のため、審議状況については非公開とする。

報告第 23 号 第 3 回牧之原市就学支援委員会について

(学校教育課長より説明／教育長補足説明)

質疑・応答後、承認された。

池ヶ谷委員 就学支援委員会で審査された子どもの内、どのくらいが支援学級等へ通うようになるのですか。

学校教育課長 就学支援委員会に審査をかけるにあたり、保護者の同意がないと審査にかけることができません。就学支援委員会で判定がおりた後、保護者とやり取りをして、資料等を市の審査にあげてもよいかということが第一段階にあります。そこで拒否される保護者等もいるため、それは審査に入っていません。ここにあがり審査を受けた子どもについては、審査がとおっているため、9 割程度は支援級に通うことになると思います。

教育長 家族の中でも考えが様々なため難しいのですが、本来は、その子どもがどこで学校生活を過ごすか、学ぶかということが一番大事になりますが、そのことが置き去りにされてしまうという現状もあります。

渡辺委員 審査にあがる前の気になる子どもは、どこから話があるのですか。

学校教育課長 担任の先生が子どもの日頃の生活や学習の様子は見ていて、支援の必要な子どもは把握します。市では巡回相談員ということで吉田支援学校のコーディネーター、先生や臨床心理士の先生等に、学校を巡回してもらっています。その時、学校でこの子

を見てくださいというような形で、子どもの様子やノートの手書き方、教室に掲示してある絵なども見てもらい、あがってくるようになります。

渡辺委員 私たちは、このような会議があるため状況がわかるのですが、一般の方からすると訳が分からなくて、いきなり担任の先生から詳しい説明もなく、「そういうのに行ったほうがいいのか」と言われ、どうしたらいいかという方が身近にも多いため、そういう親の不安が一步、踏み出せなかったり、いろいろ想像してしまうということがあるため、丁寧な対応をお願いしたいです。

学校教育課長 保育園、幼稚園、小学校に上がるにあたっては、子どもセンターとも連携してやっているのですが、保護者の不安は大きいのかなと思います。

教育長 学校だけではなく、こどもセンター等とも連携しながらやっていきます。集団だとなかなか指導が行き届かないため、個別の指導がされ、特別支援学級の中でマンツーマンで指導してもらえるとすることを理解してもらえればと思います。昔に比べれば理解が進んできていますが、様々な課題があります。

吉住委員 情緒障害は特別支援学級に入るのですか。

学校教育課長 そうです。特別支援学級の中に知的学級と自閉情緒学級の2種類があります。

吉住委員 言語とはどのようなものですか。

学校教育課長 通級になります。通級教室に言語通級と発達通級があり、言語通級は相良小学校に開設されています。発達通級は相良小学校と川崎小学校に開設されています。聴覚通級は静岡聴覚支援学校の先生が、サテライトで保健センターで週に1回、指導してくれていて、御前崎の子どもも一緒にやっています。また、言語としては、どもりや吃音などの指導になります。

教育長 通級というのは、通常学級にいてその時間だけ通級教室でマンツーマンでやり、また元の教室に戻ります。トレーニングを重ねるうちに改善されていきます。何度やっても改善されない場合は、特別支援学級の方がいいのかということもありますが、医療や専門家等が入らないと難しいところがあります。

学校教育課長 相良小学校と川崎小学校の中に幼児ことばの教室が開設されています。幼児で言葉が遅れていたり上手くしゃべれない場合は、幼児の時から通級のような形で指導をして小学校には繋げていきます。

教育長 教育委員会で学校訪問した時などに、参観する機会があります

ので、現地をみていただきたいと思います。

議案第21号 牧之原市生涯学習推進事業費委託費交付要綱の一部を改正する要綱について

(社会教育課長より説明)

質疑・応答後、承認された。

吉住委員 市民の方は、今回はじめて市が主催だと思っている方がいます。それが、不思議な気がするのですが。

社会教育課長 今までも田沼塾・はりはら塾ともに、市の事業としてやってきました。ただ、運営は役員に主体的にやっていたため、今回、市の事業になったと感じられた方がいらっしゃるようではありました。

吉住委員 わかりました。

教育文化部長 委託事業となりますので、市の事業を委託するということで、委託先がある事業は市の事業となります。市が直営で実施するのではなく、団体に委託をするということで市の事業となります。補助金は、市の事業ではありません。

(閉会時刻 午前11時20分)